



令和6年度

志和池小だより

くすのき



第6号

令和6年12月13日
都城市立志和池小学校



平和・明治維新について学ぶ ～修学旅行 鹿児島～

11月14日(木)～15日(金)は6年生にとっての最大イベントである修学旅行がありました。2日間とも、天気には恵まれ、悲しさを象徴するように知覧特攻平和会館のときだけ小雨でした。

知覧特攻平和会館では、最初の講話で、涙を拭きながら話を聞いている子が何人もいたので、いろいろな思いをもったのだと、意義深いと感じました。戦争の悲惨さ、命の尊さ、平和の大切さ、家族の絆などを学んだと思います。

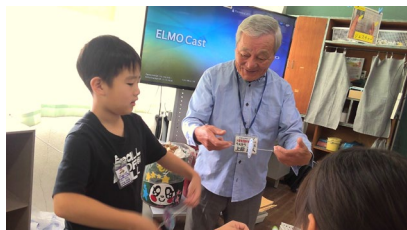
みんな、笑顔で過ごせ、学びの多かった2日間でした。

ところで、修学旅行をスタートしたばかりのバスの中で、ガイドさんが、「『志和池』の『池』は『いけ』じゃなくて『ち』なんです。」と言われると、子どもたちの中から、「志和池」の由来を口々に説明する声がありました。

地域にふれ、地域に学んでいるのだとうれしく思いました。

修学旅行の学びが、残りの小学校生活で、さらに生かされることでしょう。

地域に支えられ



11月14日(木)に、学校運営協議会委員のみなさんの支援により、2年生は「ぶんぶんごま」づくりを、5年生は郷土料理「がね」づくりを行いました。

5年生の「がね」づくりは、昨年度はインフルエンザの流行により実施できず、コロナ禍を通じて、実に5年ぶりの実施となりました。

子どもたちは、地域の人々に支えられていることを実感できたと思います。本当にありがたいことだと思います。

1年生が楽しそうに聞いています。11月26日(火)は、3年生が国語の活動で、1年生に読み聞かせをしました。

でも、これは1ヶ月間の長い準備と練習の成果を試す場であったのです。

3年生に聞いてみると

- ・1年生が真剣に聞いてくれてうれしかった。
 - ・きんちょうしたけど、1年生が絵を見て笑ってくれたので、安心したうれしかった。
- と答えてくれました。

3年生が1日で大きく成長したように見えました。3年生のみなさん、長い時間、準備と練習して、読み聞かせしてくれて、ありがとう。

楽しい読み聞かせ



【お礼】

今年も、志和池小の正門には門松が飾られました。上原様、東様、上小牧様、新留様につくっていただきました。改めて、学校が地域の方々に育てられていることを痛感いたします。

保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力のおかげで、教育活動を充実させることができ多くの成果があったことをうれしく思います。深く感謝申し上げます。

少々早いですが、よいお年をお迎えください。

志和池小に 正月がやってくる



大活躍する志和池っ子

都城市小学生人権ポスターコンテスト
奨励賞 5年 甲斐 優衣

12月6日(金)に、交差点で登校の様子を見てみると、3年生の男の子が、「おはようございます。きょうもありがとうございます。」と、登校見守りの方にあいさつをしていたのです。朝の寒さも心地よさに感じられる場面でした。